

報告 下曽我ミカン計画的労働参加

11月29日(水)～12月5日(火)

<今年も行ってきました!>

計画的労働参加は、労働参加として、組合員が農作業を手伝う活動です。毎年下曽我に足を運び、ミカンの収穫に直接関わり、地域循環型の農業を生産者と一緒につくっています。今年も天候に恵まれ、予定していた7日間すべて開催することができ、56人の組合員が労働に参加しました。事前に、ミカンの木が病気に侵され枯れている木もあると伺っていたので、実の生育状況を心配していましたが、実際現地へ行くと私たちの収穫を待っていたかのようにたくさん立派な実をつけてくれました。収穫は、急斜面での作業もあり決してラクではありませんが、組合員同士や生産者との交流の場にもなり消費材をより身近に感じることが出来ます。生産者の皆さんに「来年もよろしくお願いします。」と言っただけで、生産者と組合員のつながりを実感し、とても嬉しく思いました。この活動を今後も継続できるように皆さん積極的な参加をお願いします!



報告 第20期福祉たすけあい基金贈呈式

12月5日 オルタナティブ生活館

<あなたの地域のたすけあい>

福祉たすけあい基金贈呈式では、湘南地域からも5団体が助成金を受け取りました。

湘南で2度目の助成を受けた「アマヤドリ」は「おかげ様で活動が広がっています」と喜んで話をしてくれました。この福祉たすけあい基金は地域課題解決のために活動する団体を支援するもので、組合員の月100円の支援で成り立っています。回を重ねる度、地域の困りごとに目を向け真摯に活動する団体が身近にたくさん存在することを実感します。直接活動ができなくても、毎月すこしの寄付で活動の応援ができます。支援の輪をさらに広げていきましょう。



報告 キララ賞学習・交流会

11月24日 ちがさきセンター 参加者24名

<若い力を応援したい!>

様々な分野で活動している39歳までの若者や団体を応援している賞です。「一般社団法人かけはし」の廣瀬貴樹さんと「学生団体My Own Place」の李紀慧代表と現役大学生の久保さんをお招きし、それぞれの活動の様子が分かる写真を見ながら学び、活発な意見や質問も出て、時間いっぱい交流を深めました。生きづらさを抱える子どもに寄り添い安心できる「土のような居場所になりたい」という話や子供たちにとっての大学生が親や先生、友達とは違う「ナナメの関係」にあるという話にはとても共感をしました。折角のご縁なので、これっきりではなく何かの活動につなげていけたらと考えています。これからも湘南からたくさんの団体や個人を推薦できるように発掘にも力を入れていきます。



【理事会報告】

第7回定例理事会 (12月7日)

- ・コモンズ・デポー大会に向けた資料の確認と理事会対応
・湘南総代会への各組織からの総代数一次案と総代選挙規約に対応する運営方法の確認

第8回定例理事会 (1月11日)

- ・「生活クラブ秋の大試食会」総括
・第4次中期計画中間点検
・2023年度各機関会議重点活動総括と2024年度各機関会議重点活動と活動計画について

【編集後記】今年度の活動も大詰めですが、視点を変えると新たなスタートが見えてきます。日常のスペースの1つとして、生活クラブの活動で何を始めますか? (中村)

湘南

サステイナブルなひと、生活クラブ 2024.3月号

鎌倉・逗葉・よこすか・藤沢北・湘南のしさわ・茅ヶ崎・ひらつか・ながく・城下町・はだの・足柄・ちがさき・らいふだうん・鎌倉D・ひらつか西海岸

生活クラブを利用する仲間を増やして、未来のまちづくりにつなげよう!

～2024年度春の仲間づくり～

私たちが生活クラブの消費材やしぐみを利用することは、社会問題を解決する力となっていることを知っていますか?

●食について

米、牛乳、地場野菜をおおぜいの組合員で利用することで国内や地域の農地や生産者を守り、国内自給率の向上から食料危機の問題解決につながります。

●環境について

せっけんを利用することは河川の汚染問題や人体への影響が減り、グリーンシステムはCO2削減と脱プラスチックやゴミ問題の解決につながります。

●たすけあい

地域で人がつながりたすけあいの仕組みをひろげることや、みんなが基金に参加し地域で活動する人や団体を応援することで誰もが住み良い地域づくりにつながります。

この3つが生活クラブの組合員が増えることで地域の問題を解決することやまちづくりにつながります。春の紹介キャンペーンが始まります!お友だちに生活クラブを紹介して、利用する仲間を増やしましょう!

◆コモンズ (班・個別配送)

4/1(月)～5/31(金)

お友だちにプレゼント

★キャンペーンに参加すると

- ①温州みかんジュース 485ml
②豚肉ローススライス+ポークウインナー

★加入すると

- ・ウェルカム特典 4週間 1000円OFF
・個別システム手数料 1年間無料
・プレママ・ママ特典

あなたにプレゼント

お友だちを紹介すると

温州みかんジュース 485ml



◆デポー (店舗)

3/1(日)～8/31(土)

お友だちにプレゼント

★キャンペーンに参加すると

500円 お買物券

★加入すると

- ・1,000円お買物券進呈
・お好きな5品を選んでもらえる「マイチョイスカタログ」

あなたにプレゼント

お友だちを紹介すると

500円 お買物券 +人気の消費材

お友だちが加入すると

さらに 500円 お買物券



ちがさきデポー、2025年リニューアルに向けて始動!

ちがさきデポーは2025年にリニューアルを予定しています。組合員が利用しやすく居心地のよいお店、地域の人が気軽に入れるお店...、そんな未来図を描きながら2024年度からリニューアルに向けた活動を始めます。

高齢化や転居等の理由で、毎年、脱退せざるを得ない組合員も少なくありません。利用する組合員を増やし、デポーが持続可能なお店として「体力」をつけていくことがリニューアル実現の条件です。新規組合員の話では、不要な添加物を使わない調

味料や健康的な環境で生産されたお肉など、消費材への信頼が生活クラブ加入の動機になっています。消費材のよさやおいしさを地域の人たちにも知ってもらえるよう、運営委員会とワーカーズが協力して店頭で試食や楽しい企画を開催します。

ちがさきデポーはこの4月に40周年を迎えます。次の10年に向けてリニューアル活動が本格的にスタートします。組合員のみなさん、企画や仲間づくり活動にぜひ参加しましょう。



組織報告

組合員数(12月末現在) 21,257人 (4月期首 20,849人)
●班 1,315人 ●個配 14,275人 ●デポー 5,474人 ●未組織 193人

世帯当たり利用高(12月) 30,691円 (前年度同月比 100.7%)
●班 37,637円 ●個配 32,467円 ●デポー 24,440円



《Facebook》



《Instagram》

発行 第180号 2024.3.11 湘南生活クラブ理事会 発行責任: 飯田 厚子 編集責任: 中村 園子

みなさまからの声が、広報湘南の進化につながります。お気軽にご感想などお寄せください。✉ kohoshonan2019@gmail.com



# 2024年度 commons・デポー活動テーマ

commons・デポーでは毎年、取り組むテーマを決めて活動を進めます。それぞれの2024年度の活動テーマや想いを紹介します。企画や学習会などに参加して、組合員活動を盛り上げていきましょう。

組織名  
●2024年度活動テーマ  
○テーマにこめた想い

<b>鎌倉 commons</b> ●安心・安全と信頼を伝えよう ○長年かけて培われた高品質の消費材が届くありがたさをあらためて共有したいです。	<b>逗葉 commons</b> ●人と人の『つながり』をつくり、地域で『しあわせ』をシェアする ○誰もが少しずつ活動参加することで「つながり＝喜び・安心」につなげたい！	<b>よこすか commons</b> ●Face to Face ○2024年度は是非実地で顔を合わせて企画や学習会に参加して欲しい。
<b>藤沢北 commons</b> ●生活クラブのある心ゆたかな暮らしをめざして。 ○消費材の背景や生産者の想い、共同購入の大切さを知り、心豊かな暮らしにつながる活動をしていきます。	<b>湘南ふじさわ commons</b> ●ひろげよう世代を超えたつながりの輪 もっと知ろう私たちの生活クラブ ○楽しい企画、人とのつながりの中で生活クラブの良さをもっと知って欲しい。	<b>茅ヶ崎 commons</b> ●生活クラブを使って元気になろう！ ○地域で安心して暮らすため子育てや介護、食やお掃除サービスなど、様々な生活クラブグループの活動を広報していきます。
<b>commons ひらつか</b> ●「知って活用！生活クラブ」 ○消費材の他にもたくさんある良さを知り自分の目指す暮らしのために活用してほしい。	<b>commons なかぐん</b> ●生活クラブについて語り合おう！ ○生産者と直接会って、話を聞いて、みんなに生活クラブの新しい発見をしてほしいです！	<b>城下町 commons</b> ●暮らしやすい地域づくりを目指して活動しよう ○組合員みんなが話したり、食べたり、学んだりする「つながりを大切にします。生活クラブの共感の輪を広げよう」
<b>commons はだの</b> ●つながり深める commons はだの ○23年度はみんなの居場所として活動を広めてることを行ってきたので、今年度はその広がりをもっと深めていこうという想いで決めました。	<b>commons 足柄</b> ●これからもつながりを大切に ○昨年度に引き続き人とのつながりを大切に活動していきます。	<b>ちがさきデポー</b> ●2025年度リニューアルへ！みんなの居場所・ちがさきデポーをおおぜいの組合員とつくろう！ ○大切な居場所としてあり続け、多世代の組合員が交流するデポーになることを願って。
<b>らいふたうんデポー</b> ●「続・会って話して仲間を増やそう」安心して暮らせる『らいふたうん』 ○昨年のテーマを引き継ぎました。1年の活動を通して大切なことはやはりこれだと感じました。24年度も会って話して仲間を増やします。	<b>鎌倉デポー</b> ●みんなで新しい鎌倉デポーを支えよう ○次の10年、鎌倉の地に存続し続ける為に安心な食の仕組みを知って皆で支えて行きたい。	<b>ひらつか西海岸デポー</b> ●美味しく食べて笑顔でつながる、生活クラブのある暮らし ○いつもと違う調理方法や消費材を教えて貰ったりし人と人との繋がりで笑顔溢れるデポーにしたい。

## 湘南機関会議 シリーズ④

今回は第4弾！湘南 F 推進会議の紹介です。

F 推進会議は、消費材の利用を高める活動を推進していく会議です。消費材の良さを理解するため、学習会や生産者交流会を開催し、各組織の活動の情報を共有して利用結集活動を高めています。消費材にかかわる活動として、自主監査活動である StepUp 点検や消費材改善や、新たな消費材を生み出す、消費材開発改善運動も取り組みます。会議ではおすすめ消費材の話で盛り上がり、会議終了後は、おいしい消費材の試食をしています。身近な活動で参加しやすい会議です。

豚肉学習会 城下町 commons・commons なかぐん共催  
11月7日 小田原市マロニエ 参加者 65名

<いつもの豚肉、どんなお肉が知っていますか？>

(株)平田牧場・豚肉学習会を開催しました。生活クラブと平田牧場の関係の歴史、豚の飼育方法について学習し、餌や豚舎の環境にこだわりがあることを学びました。

わたしたちが安全安心で美味しい豚肉を食べ続けていくためには、全ての部位を食べる必要があります。学習会では、バランスを調整するために様々な部位を活用できる「切り落とし」「ひき肉」を予約利用する必要性を実感し、新たに27名もの組合員がどちらか予約をしました。消費材への理解も深まり、予約することで生産者と食べ続ける約束ができ、とても実りの多い学習会となりました。



## こんな働き方あります。一緒に働きませんか？ ~ W.Co 特集号 ~

生活クラブでは組合員加入や配送など、職員や組合員だけではできないことを W.Co (ワーカーズコレクティブ) に委託しています。W.Co とは雇う雇われるの関係ではなく、必要な資金をみんなで出し合い、経営や労働を自分たちで行なう働き方です。どれもやりがいのある仕事で、みんなでシフトを

調整するなどお互いに助けあい、長く気持ちよく働ける環境です。どの W.Co も働く人を募集中です。話を聞いてみたいという方はお気軽にお問い合わせください。  
問い合わせ先：湘南生活クラブ 林口  
TEL : 0467-53-2211  
kazushige.hayashiguchi@s-club.coop

【湘南生活クラブで委託している W.Co】

- ◆労働者協同組合事務局 W.CoJam : 組合員加入
- ◆労働者協同組合 W.Co キャリー : 配送
- ◆労働者協同組合 W.Co デポット : デポー業務
- ◆特定非営利活動法人 W.Co のぞみ : 生活リハビリクラブ葉山
- ◆W.Co りあん : 生活リハビリクラブ葉山
- ◆特定非営利活動法人 W.Co のびのび : 生活リハビリクラブ茅ヶ崎
- ◆労働者協同組合 W.Co Lavori : 家事代行サービス



## もう一つの消費材 生活リハビリクラブ

生活リハビリクラブは、1987年に日本の生協では初めてのデイサービスとして川崎市麻生区に誕生しました。「安心して暮らせる地域、受けたい福祉」を自分たちでつくろうと、生活クラブ神奈川と組合員が力を合わせて創設しました。現在、神奈川県内6か所に広がり、湘南エリアでは、茅ヶ崎と葉山の2か所で展開しています。

生活リハビリクラブは、自らが担い手となり、地域のたすけあいの仕組みをひろげて問題解決をしていく参加型福祉の拠点です。“働く場として 利用する場として 地域貢献する場として” 皆さん、生活リハビリクラブをもっと活用しましょう!!



<https://www.youtube.com/watch?v=4dsMxAJrpOQ>

生活リハビリクラブ紹介動画  
~これからもずっと、「私らしい暮らし」をともに

